



「超我の奉仕」

2005-2006 年度国際ローターのテーマ

RI 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

第 2640 地区ガバナー 平尾寧章



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1449 回例会 18 年 6 月 26 日(月)

「初音」 18:30～

1. 開会点鐘 会長 塩崎博司
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. 出席報告
会員総数 74 名 出席者数 60 名 出席免除会員 2 名
出席率 83.33% 前回修正出席率 80.56%

4. 会長スピーチ



副会長 花畑重靖

みなさん、こんばんは。
今日は本年度の最終例会
になります。塩崎会長が欠
席のため、代わってスピー
チさせていただきます。

本年度は、平尾ガバナー
のホストクラブとして、ガ
バナーのリーダーシップ
のもと、クラブの皆さんの

一致団結で、多くの事業活動を実施いたしました。中
でも、地区大会は岡田委員長を中心に大成功に終える
ことができました。また、会員増強においては、新た
に 7 名の新会員を迎え、合計 74 名となり、第 2640
地区では第 3 位のクラブとなりました。更に、親睦家
族会、最後に世界大会と有意義な 1 年であったと思
います。皆様のご協力と積極的な事業参加に厚く御礼
申し上げます。皆様ご苦勞様でした。



5. 幹事報告 幹事 木地義和
インドネシア ジャワ島中部地震災害募金にご協
力をお願いします。地区の方からお願いがきていま
す。クラブから 30,000 円送ります。

6. 次回例会

第 1450 回例会 平成 18 年 7 月 3 日(月)

海南商工会議所 4F 19:00～

新旧会長・幹事バッジ交換

*** ニコニコ・BOX ***

新垣 勝君	7/1 から任期 2 年で海南市社会 福祉協議会会長になりました。
谷脇 良樹君	8 会参加ありがとうございました。 何故か次年度も幹事です。
岡田 雅晶君	8 会皆さんにお世話になり、あ りがとうございました。
岩井 克次君	小椋さんのワンポイントありが とうございました。
楠部 賢計君	新会長を中心に新理事・役員の皆 さん一年頑張ってください。
山名 正一君	8 会皆さんお世話になりました。
吉野 稔君	塩崎さん、木地さん、山畑さん 一 年間ご苦勞様でした。
花畑 重靖君	本日で一年間無事終了致します。 皆様のご協力ありがとうございました。
木地 義和君	"
山畑 弥生君	"
吉川 博之君	17Kg やせました。

役員のみなさん。

一年間、ご苦勞さまでした！

次年度の役員のみなさん。

よろしく申し上げます。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

2006 - 07 年度の主な年間行事について

2006 - 07 年度から、2005 - 06 年度まで 7 月とされ
ていた「識字率向上月間」が 3 月に変更されました。
また、国際ローターの国際協議会は 2007 年 1 月 28

四つのテスト

真実かどうか 好意と友情を深められるか
みんなに公平か みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：塩崎博司 幹事：木地義和 SAA：山畑弥生

日～2月4日、アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで開催。規定審議会は4月22～28日、アメリカ・イリノイ州シカゴで、国際大会は6月17～20日、アメリカ・ユタ州ソルトレークシティでそれぞれ開催されます。そのほか主な年間行事については、R Iのホームページ

<http://www.rotary.org/aboutrotary/calendar.html>でご確認ください。

なお、10月はR Iのホームページに記載の「職業奉仕月間」に加えて、日本国内では「米山月間」を設けています。

第97回世界大会が開会



国際ロータリー第97回年次大会が6月11日(日)にデンマーク、コペンハーゲンで開催されました。歴史的な衣装を着けた人達や踊り子が、ロータリアンやデンマークの皇太子殿下、同妃殿下を迎えて、華々しく開会しました。会場のステージでは、ダニー・ケイが、1952年のミュージカル映画「ハンス・クリスチャン・アンダーソン」で歌った

“素晴らしい、素敵なコペンハーゲン、懐かしい女友達の町”が歌われ、その歌手を、水兵、花売り娘、魚屋、大同芸人の服装をした踊り子が取り囲み、それが八面の大きいスクリーンに投影されました。



今月末に任期を終える、カール・ヴィルヘルム・ステンハマー2005-06年度R I会長が演説し、任期中にロータリーを新しく他の国に設立したと述べ、中国に新しく2クラブを設け、R I理事会がロータリーをキューバ、コンゴ、ラオス、ベトナムに拡大する事に同意した事を説明しました。R I会長は、ロータリーは、

規則を見直す必要があると述べ、若しも使われない規則があれば、それは削除すべきです。“我々は、ロータリーをロータリアンに合わせるべきで、ロータリアンをロータリーに合わせるものではありません”と述べました。会員に関して、会長は、ロータリーの会員の52パーセントを女性にするよう要望しました。理由は、その比率が世界人口の女性の割合だからです。更に、ロータリーは、若い会員を増やさなければなり



ません。“若しもこれを行わなければ、30年でロータリーは消滅します”と強調しました。世界でのロータリーの役目に関しては、ハマースヨルド前国連事務総長が、国連の役目は“人道主義で天

国に持ち上げるのではなく、地獄からの救済でなければならない”と言ったと同じでなければなりません”と述べ“出席の皆さん、今から行動に移りましょう”と述べて、ステンハマー会長が挨拶を終えました。

基調講演：識字こそ貧困脱却の鍵

デンマーク、コペンハーゲン：“貧困による破壊の跡と、識字率の低さによる沈滞”を目の当たりにした後で、シスター・イーセル・ノーモイルが“読み書きが出来るようになれば、多くの関連する問題を解決するのに役立ちます。識字の良い点は、自分の価値観を増大させ、他人が仕事をするのを助ける事が出来ます”と述べました。シスター・イーセルはカトリックの修道女で、ポートエリザベスに近い、スラム街で活動しております。6月12日、R I大会の基調講演で、貧困、疾病、識字の相関する問題解決への、ロータリーの役割について、討議の口火を切りました。“人間の悲劇には、多くの原因と事由がありますが、南アフリカの識字問題は、間違い無く貧困への主要原因になり、貧困からの脱出を妨げております。識字向上こそ、貧困脱却の方法です。何故なれば、それは個人的、感情的、社会的、経済的発展の全て分野に渉るからです”と彼女は述べました。彼女は、アイルランド生まれで、1972年以来、南アフリカで仕事をしており、1988年以降に、南アフリカ最悪の貧困地域の一つである、ミッションヴェイルの10万人を対象に、子供達の傷の手当や、死水をとるなど薄暗い小屋で、子供達の勉強を助けてました。ミッションヴェイルの失業率は90パーセントで、衛生状態が悪く、HIV/AIDSや他の病気が急増しておりますが、シスター・イーセルは、不断的努力と地域の支援で、ミッションヴェイル・ケアセンターが大きくなり、彼女が贈った診療所では、1日に170人の患者を診ております。多くのロータリアンが、彼女が両手を挙げて、祈りの言葉“痛みや苦しみの無い世界を子供立ちに与えよう”と述べたのに、感動しました。それについて、ステンハマーR I会長と夫人のモニカさんがシスター・イーセルの立派な行動を称えて、国際ロータリーからの米貨1万\$の小切手を手渡しました。討論の後に、ロータリアン達が、各会議室で識字活動について討議を行い、多くのロータリアンは識字の継続性を強調し、“我々が継続すれば、我々自身の地域でも必要に応じて、識字運動の採用が出来、地域社会に変化を齎らせる”とナイジェリアのピオドンオドレイエ前DGが述べました。識字に関しては、集中識字対策や、コンピューター識字、辞書プロジェクト、書籍供与の方法、成人の識字問題、移民団体との協力、其の他が討議されました。